

産業・労働

- 遊休農地流動化促進事業費補助 100 万円  
遊休農地の抑制・解消を図るため、遊休農地を含む畑地を利用する借り手に対して補助金を交付します。
- 第 2 期平和工業団地開発事業 721 万 3 千円  
第 2 期開発事業区域の東工区南側道路の整備を行います。

まちの魅力

- まちの魅力
- 2020 東京オリンピック聖火リレー中学生派遣事業 1,720 万円  
オリンピア市における東京オリンピックの聖火リレーに中学生などを派遣します。
- ホストタウン事業 73 万円  
東京オリンピック・パラリンピックにおけるホストタウン事業の一環として、オリンピック出場選手を招致しトークショーなどを開催することで、オリンピックへの機運と市民のスポーツに対する興味や関心の向上を図ります。
- ギリシャ給食デー 一 千円  
市内全小中学校においてギリシャ料理の献立を取り入れた給食を実施します。
- (仮称)美濃路稲葉宿本陣跡ひろば整備事業 1 億 3,725 万 4 千円  
稲葉宿本陣跡地に歴史公園を整備します。

文化的な暮らし

- 文化的な暮らし
- 祖父江生涯学習施設整備事業(設計) 1,570 万円  
祖父江町勤労青少年ホームの老朽化に対応するため、旧祖父江支所跡地に祖父江生涯学習施設を整備するための設計業務を行います。
- 大里西公民館整備事業(設計等) 5,269 万円  
老朽化が進んでいる大里西公民館を移転整備するための設計業務などを行います。
- 稲沢公民館増築事業(設計) 1,992 万 9 千円  
稲沢公民館に稲葉老人福祉センターあすなる館の機能移転と、調理室を新設するための設計業務を行います。

行政経営改革

- 行政経営改革
- ふるさと応援寄付推進事業 550 万円  
ふるさと納税ポータルサイトを活用することで、市の魅力・特産品などの PR を拡大し、寄付金の増加、市内企業および地域の活性化を図ります。
- 稲沢勤労青少年ホーム解体事業 7,000 万円  
施設の老朽化により、解体工事を行います。
- 井之口プール解体事業 3,500 万円  
施設の老朽化により、解体工事を行います。

- 福祉
- 手話言語条例推進事業 318 万 6 千円  
手話言語条例の施行に関連して、市民交流イベントや講座を実施し、手話言語に対する理解促進および普及を図ります。
- 障害者相談支援事業 4,131 万 4 千円  
総合文化センター内の稲沢市社会福祉協議会東部支所に開設する「障がい者サポートセンターこうのみや」に相談支援業務を委託し、障害者などからの相談支援体制の充実を図ります。
- 高齢者生活支援コーディネーター事業 2,600 万円  
高齢者を含む地域住民が支え合い、安心して暮らすことができるように、生活支援コーディネーターの設置を全地区に拡大し、高齢者福祉の充実を図ります。

- 健康・医療
- 休日急病診療所整備費補助 1,230 万円  
建物の老朽化が進むとともに診療場所や待合室が手狭であることから、稲沢市医師会が事業主体となり実施する休日急病診療所の建て替えに伴う設計業務などに対して補助を行います。

- 安心・安全
- 新分庁舎等整備事業 4 億 1,600 万円  
災害対策拠点、福祉事務所(福祉課)および社会福祉協議会の機能を庁舎敷地内へ集約し、新分庁舎の整備を進めます。

- 消防団詰所(第 6 分団)整備事業 1,753 万 8 千円  
老朽化した消防団第 6 分団の詰所を移転整備するための用地取得および埋立造成工事などを実施します。
- 雨水貯留施設設置事業 1 億 3,100 万円  
雨水冠水対策のため、稲沢公園のバラ園西側道路に地下貯留施設の設置を行います。

- 産業・労働
- (仮称)イチョウ見本園整備事業(設計等) 4 億 4,384 万 1 千円  
「祖父江ごんなん」のさらなるブランド化の強化・確立を図るため、代表品種の保全を行い、また、県内外に PR する場として(仮称)イチョウ見本園の整備に向けた設計業務などを行います。

- 商品券発行事業 2 億 1,000 万円  
消費税率の引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに消費需要を喚起するため、国の補助を受けて「プレミアム付商品券」を発行します。また、本市独自として、実行委員会が実施する「いなっピー商品券発行事業」に対する補助を行い、消費需要を喚起し、地域の活性化を推進します。

子育て・教育

- 子育て・教育
- 中央子育て支援センター開所・運営事業 1,700 万 9 千円  
令和 2 年 2 月に中央子育て支援センターを開所し、子育て支援の充実を図ります。
- 幼児教育無償化事業 一 千円  
10 月から幼稚園、保育園、認定こども園などの授業料、保育料および利用料を 3 歳から 5 歳児までの全世帯を対象に無償化します。
- 第 2 子・第 3 子以降の副食代無料化事業 786 万 5 千円  
10 月から開始される幼児教育の無償化の対象外(年収 360 万円未満相当世帯などは除く)である副食代を、本市が独自に実施している第 2 子・第 3 子以降児の授業料・保育料無償化世帯を対象に無料化します。
- 稲沢東第 2 児童クラブ整備事業(設計等) 1,880 万円  
下津小学校と稲沢東小学校の通学区域再編により、稲沢東小学校区における児童クラブ利用者数の増加が見込まれるため、稲沢東第 2 児童クラブの整備に向けた設計業務などを行います。
- 平和認定こども園選考事業 17 万 3 千円  
旧平和支所跡地に民営の認定こども園を整備するため、事業者を公募し、委員会で選考します。
- 小学校外国語教育推進事業 1,949 万 8 千円  
令和 2 年度から小学校 5・6 年生で教科として年間 70 時間の外国語(英語)を実施することを踏まえ、今年度から先行して全小学校で年間 70 時間の授業を実施し、特色ある英語教育を推進します。
- 給食基本計画策定事業 880 万 3 千円  
老朽化した給食施設の改修および改築計画など、さまざまな課題を抱えている本市の給食について、課題解決に向けての指針となる基本計画を策定します。
- 祖父江中学校プール整備事業(設計) 300 万円  
老朽化した祖父江中学校プールを旧祖父江支所敷地に移転整備するための設計業務を行います。
- 就学援助費 9,950 万円  
援助費目に卒業アルバム代を追加するとともに、新たに所得基準を認定基準に設けることで対象者の明確化を図ります。

福祉

- 福祉
- おでかけタクシー実証実験事業 1,140 万円  
高齢者・障害者などの交通弱者に対する外出支援事業として、大里西地区と平和地区において実証実験を実施します。

平成 31 年度  
新規・拡充事業

『稲沢市ステージアッププラン(第 6 次稲沢市総合計画)』の目指す「市民が、将来もずっと暮らし続けるまち」、「名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち」を実現するため、「まちの基盤づくり」、「子育て・教育」、「安心・安全」などの事業を推進する中で、今年度初めて取り組む事業と、これまでより予算を拡充して取り組む事業などを紹介します。

- まちの基盤づくり
- 国府宮駅周辺再整備検討調査事業 890 万円  
令和 9 年に予定されるリニア中央新幹線の開業に向けて、名古屋圏における居住地としてのブランドイメージを高めるため、名鉄国府宮駅周辺の再整備に向けた基本計画案などの策定を行います。

- 鉄道高架調査事業 910 万円  
名鉄名古屋本線の国府宮駅付近で計画している鉄道高架化について、国府宮駅周辺再整備や名鉄沿線のまちづくりとの整合性を図るため、本線線形および仮線・仮駅の影響範囲などを検証します。

- 生活環境
- 石橋第二浄水場耐震化事業 1,410 万円  
南海トラフ巨大地震などの大規模地震発生に備え、石橋第二浄水場管理本館の耐震補強工事を実施します。
- 水道管路耐震化事業 14 億 6,438 万 6 千円  
南海トラフ巨大地震などの大規模地震発生に備え、水道管路の耐震化事業を実施します。

- 汚水建設事業 13 億 2,009 万円  
稲葉・小沢北部地区および桜木地区の枝線管渠の整備、井之口大坪町・奥田大沢町地区の整備に向けた汚水幹線管渠築造などを実施します。
- 汚水処理施設下水道接続事業負担 395 万 1 千円  
平和浄化センターを県の下水道処理施設へ接続するための基本計画を策定します。

- 浄化槽設置費補助 5,699 万 2 千円  
単独処理浄化槽または汲み取り便槽からの転換に対する補助金額を増額することにより、合併処理浄化槽への転換の促進を図ります。